

● 広報

おぐに



2011

11

NO.685



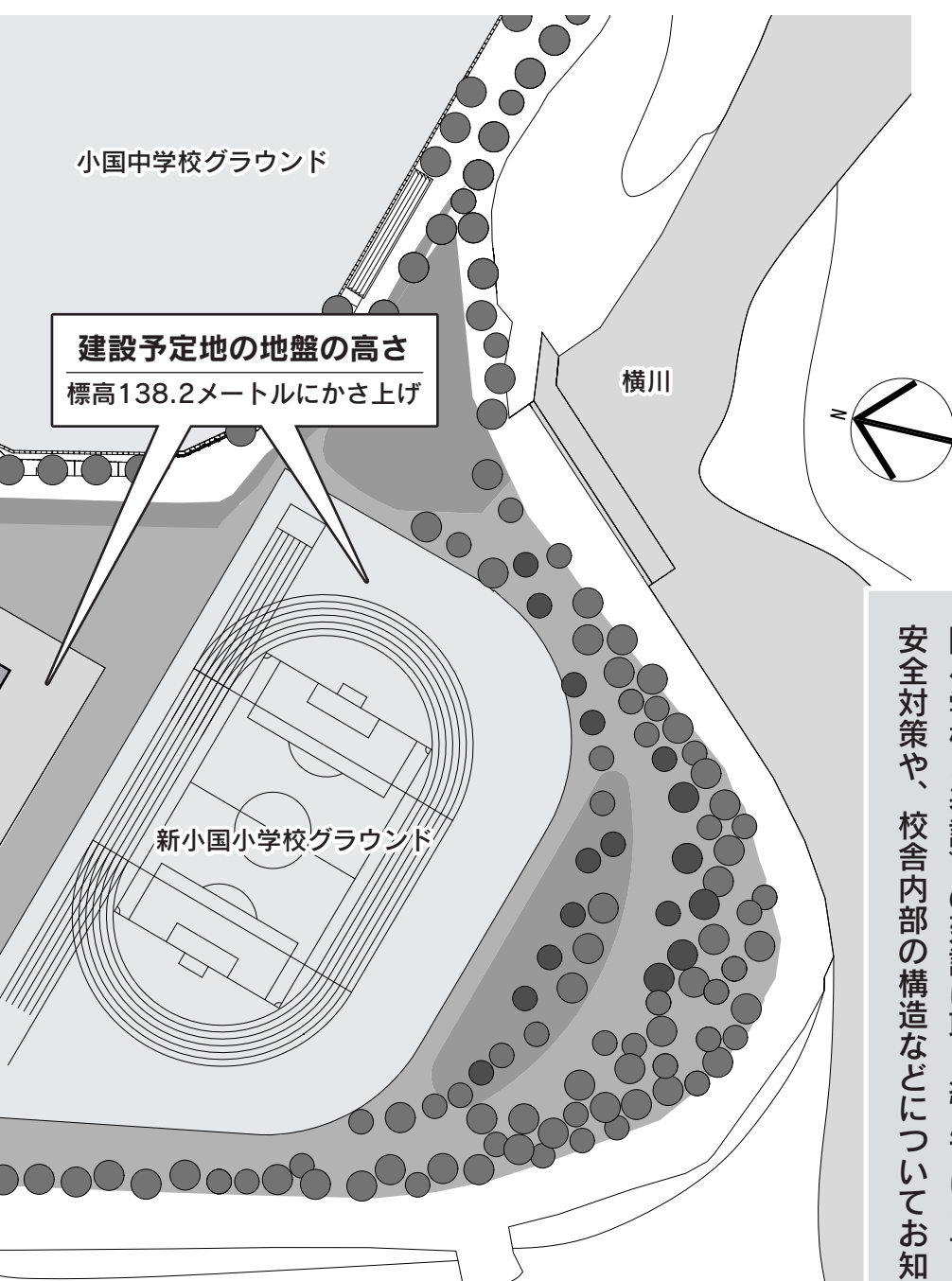
～ このイモ、きっとおいしいよ! ～

やわらかな秋の日差しの下、おぐに保育園の子どもたちがイモ掘りに挑戦。両手で土を掘り、「あった～」「とった～」と歓声を上げながら、収穫の喜びを感じていました。

子どもたちの安全・安心を確保した校舎に

新しい小国小学校の建設

町では、平成26年4月の開校を目指して、新しい小国小学校（以下新小国小学校と表記）の建設に取り組んでいます。今月は、自然災害に対する安全対策や、校舎内部の構造などについてお知らせします。



これまでの経緯

本町では、おおむね平成25年度をめぐりとして町内の小学校、中学校をそれぞれ1校に統合する方針を掲げ、平成18年4月から町立小中学校の統合を段階的に進めてきました。そこで、統合の母体となる小国小学校の老朽化が著しいことから、改築することとし、平成21年度は、新小国小学校建設候補地の選定や学校に望まれる基本的な機能などを盛り込んだ「小国小学校改築基本構想」を、平成22年度には、



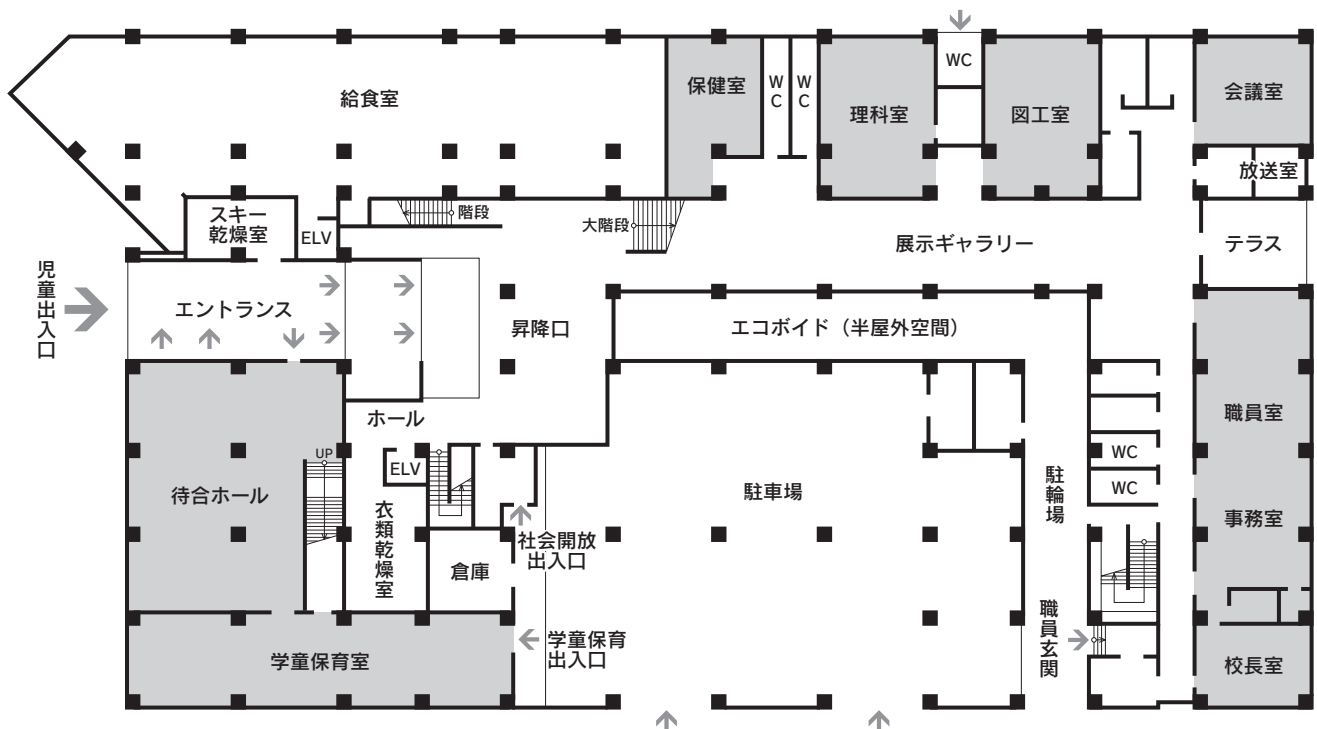
施設の配置計画や建物の構造などを示した「小国小学校改築基本計画」を策定し、新小国小学校の建設に向けた取り組みを進めてきました。

そのなかで、昨年の豪雪や東日本大震災、さらに、全国各地で相次いで発生している豪雨災害などを踏まえ、その都度、計画を見直し、より安全・安心な学校施設にしていくための検討を重ねてきています。

安全対策について

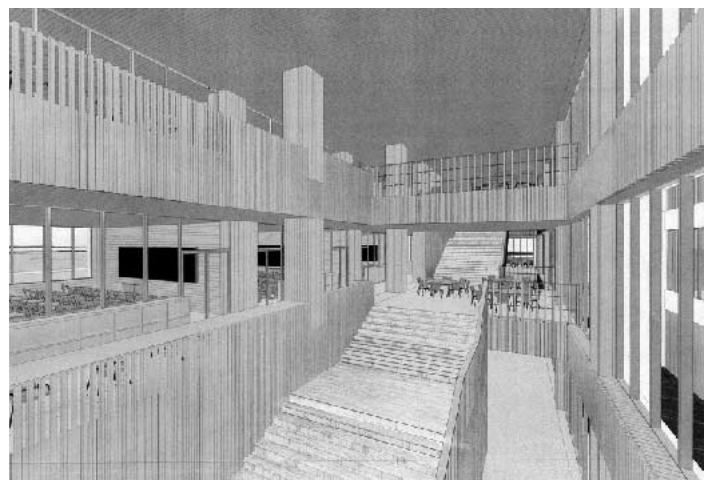
新小国小学校校舎等の建設予定地は、上図のとおり現在の小国中学校及び同校グラウンド西側の横川沿いです。横川は、羽越水害の教訓を踏まえ、国や県による治水対策、河川改修が進められてきました。これにより当時と比較すると川幅が広く改修されたこと、護岸が整備されたことさらに、洪水調節機能を主とした横川ダムが建設されたことなど、安全施設の整備が進んでいます。

■校舎平面図 1階



校舎1階の配置内容

- 総合センター側に昇降口、ホール、学童保育室を設置。
- スクールバス利用児童の待合ホールを設置。
- 給食室を中学校側に配置。
- 職員室をグラウンド側に設置。(昇降口周辺等にはインターホン、モニターテレビを配置)
- 体育館の下空間は、雨天時の屋外活動の場や、冬期の駐車場として設置。



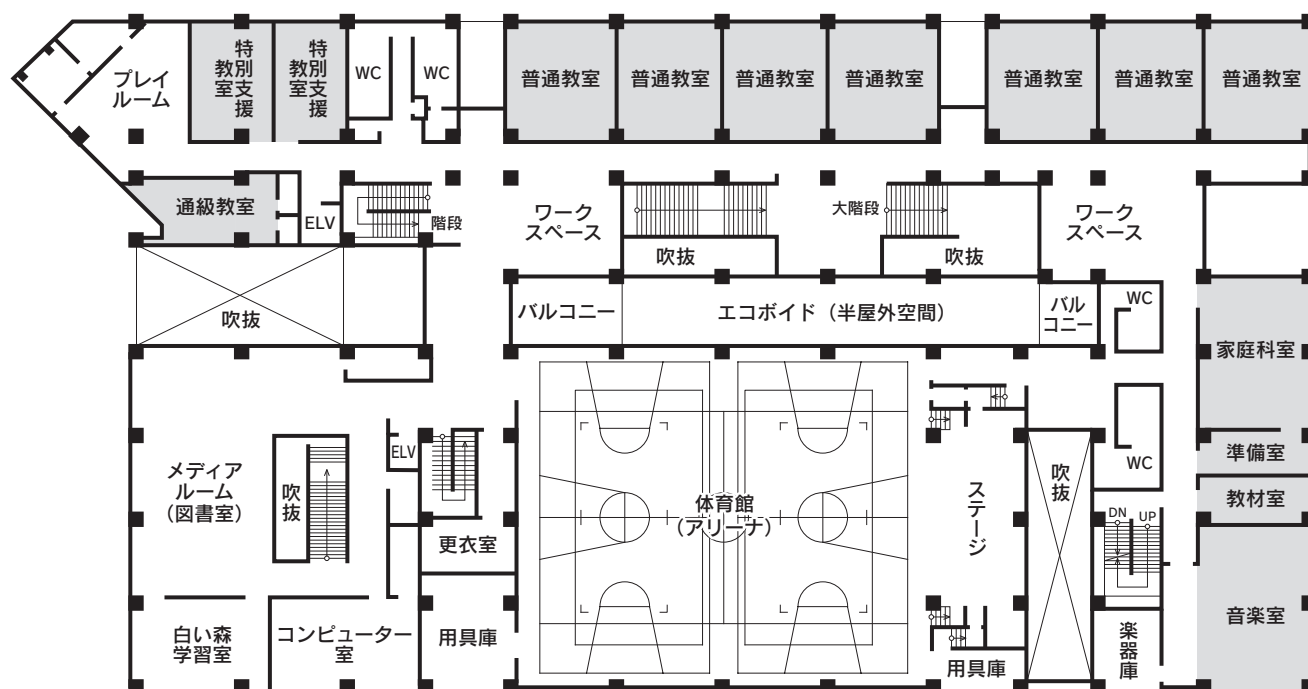
1階から3階へ続く大階段のイメージ図

9月町議会定例会においては、現在計画している建設予定地について、全国各地で多発する豪雨災害への対応として、さらなる安全対策の必要性が議論されました。これまでも豪雪や地震への対応として、一部を木造としていた構造を鉄筋コンクリート造りとするこ
とや、水害への対応として、グラウンドの川側には土手を築き、さらには土留め擁壁を造るなどの安全対策を計画してきましたが、これに加え、当初計画での校舎地盤の高さ(標高136.9m)を、総合センターの駐車場と同じ高さ(標高138.2m)まで盛土することにしました。

このたびの計画の変更点や進行状況などについては、小国町PTA連絡協議会や、小国の教育環境を考える町民会議が主催する説明会において説明し、ご意見をいただきました。

説明会では、「現在の建設予定地は豪雨災害の際、危険なのではないか」と

■校舎平面図 2階



校舎2階の配置内容

- 低学年の教室と特別支援教室を設置。
- 体育館は校舎と一体的な構造とし、暖房設備を設置。
- 図書やコンピューターを配備したメディアルームを設置。
- 放課後子ども教室に対応する白い森学習室を設置。
- 家庭科室や音楽室は社会開放施設（食育や歌唱などのサークル活動）としての利用も想定。



体育館のイメージ図

校舎について

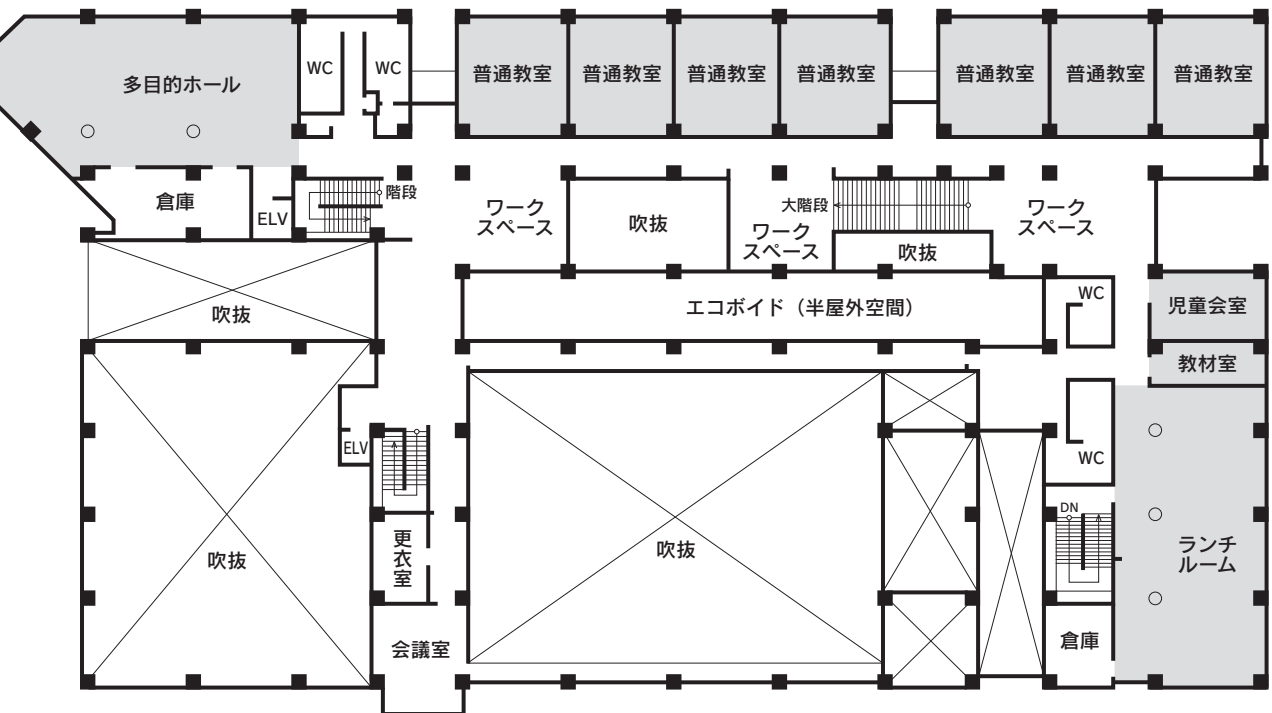
新小国小学校の敷地面積は、約3万平方メートルで、校舎と体育館の面積は現在



いう意見のほか、「通学路が変わり、国道を横断するので、安全対策を確保してもらいたい」。「老朽化している小国小学校に通わせている親の立場から、大震災の余震も心配。できるだけ早く新しい学校を建設してもらいたい」。などの声も聞かれました。

小国中学校

■校舎平面図 3階



校舎3階の配置内容

- 高学年の教室、多目的交流エリアを設置。
- 渡り廊下で中学校と連結し、そこには、小中連携行事が可能となる多目的ホールを設置。
- ランチルームは、食育や異学年交流、学校集会など、多目的に利用できる空間として設置。



教室のイメージ図

豪雪への対応として、体育館の下に駐車場にもなる無雪空間を確保しています。職員室は、グラウンド側に設置し、児童昇降口等にはモニターカメラを配置します。また、小学校及び中学校への給食を作る給食堂を設置します。

●**校舎2階**
低学年の教室と特別支援教室を配置します。また、体育館のほか家庭科室や音楽室を配置し、一般の利用も可能な社会開放空間を設置しています。

●**校舎1階**
「小中連携が日常的にできる機能と空間」に重点を置いた構造となっています。

校舎は、小国町にふさわしい学校づくりを進めることを基本に、「安全安心な教育環境の確保」「雪処理のしやすさ」、「木をふんだんに使ったぬくもりのある学校」、「



粗造成工事が進んでいる新小国小学校グラウンド部

●校舎3階

高学年の教室を設置します。また、中学校との連絡通路や交流空間を設け、小学校と中学校の交流活動や中学校への給食の配食を行います。

東日本大震災では、多くの学校施設が避難所となり、地域の防災拠点として機能してきました。校舎は、避難所として使えるよう、体育館に暖房設備を設けるほか、自家発電機の設置や、家庭科室での炊飯、メディアルームでの情報受発信機能を配備します。

小中学校舎連結による一貫教育のさらなる推進

町では、平成13年度から文部科学省の研究開発校の指定を受け、町内小中学校と県立小国高等学校の連携により2期6年にわたり「国際理解教育」「白い森学習」「キャリア教育」等を柱とした小中高一貫教育を実践し

てきました。平成19年度からも、引き続き町独自の教育として推進しています。

これは、低学年からの積極的な英語学習をはじめ、情報教育の推進、さらには地域の歴史や文化、伝統を継承する取り組みの進展とともに、高校教員が小中学生への専門的な授業を行う交流授業や異なる学年の子どもたちがともに学ぶ交流授業などにつながってきました。さらに、本年度からは、文部科学省から教育課程特例校の指定を受け、「国際・情報」を新たな科目として設けるなど、本町独自の特色ある教育を推進しています。

小国中学校と新小国小学校とが連結することで、小学校、中学校が日常的に、より効率的に連携できる環境が整います。

町では、平成26年4月の開校を目指して、子どもたちの安全・安心を確保した新校舎の建設を進め、小中高一貫教育のさらなる充実につなげていきます。



初期消火訓練



水防訓練



倒壊家屋等救出訓練

シリーズ 防災・減災を考える⑦

大規模災害時の備えを確認しました

小国町総合防災訓練

小国町総合防災訓練が、10月8日、白沼小中学校で行われました。

総合防災訓練は、大規模災害時の初動体制や自主防災体制を検証、確認し、町民の防災に対する理解と防災意識の高揚を図るため、毎年実施しているものです。今回は、新潟県下越地方を震源とする大規模な地震が起これ、小国町で震度6弱を記録。建物の崩壊や火災が発生し、多数の死傷者が出たとの想定で進められました。

当日は、町消防団や地域住民、白沼小中学校の児童生徒など約150人が参加しました。地域住民のバケツリレーによって消火する初期消火訓練や消防団による火災防御訓練、豪雨による浸水を防ぐ水防訓練などのほか、東日本大震災の発生を受け、地震により倒壊した家屋に閉じ込められた人を救出する倒壊家屋等救出訓練も新たに実施されました。また、10月7日から運用を開始した「緊急速報エリアメール」の訓練配信

も行われました。参加した消防団員や地域住民は、互いに手順を確認しながら、真剣な表情で取り組んでいました。

訓練会場となった白沼地区では、白子沢地区、沼沢地区それぞれで自主防災組織が設置され、日ごろから防災活動に取り組んでいます。

訓練に参加した沼沢地区自主防災会の井上幸一会長は、訓練を振り返り、「地域の多くのかたが参加し、初期消火などの初動対応を改めて確認することができました。当地区には高齢者が多いので、消防団や自主防災組織が連携協力し、見守っていくことが必要だと思っています。特にこれからは、各家庭で暖房器具を使用する季節になります。節電の取り組みで、反射式石油ストーブを使用する機会が増えると思いますから、燃えやすい物をストーブの近くに置かないようにするなど、火災予防の啓発に努めていきたいと考えています。」と話してくれました。

水源の郷交流広場 パークゴルフ場

～ご利用にあたって～

本年度は無料で利用できますが、管理人に申し込みが必要です。

■営業時間

午前8時～午後5時
(日没時間の関係で、午後5時前に終了することがあります)

■利用料金

平成23年度は無料で利用できます。

■その他

ボール、クラブ等の貸出用具があります。

■申込先

東部地区振興協議会 渡部
(090-4822-8545) へ



パークゴルフ場が オープンしました

横川ダム上流域の活性化に向けて

小国町下叶水^{みづ}地内に整備した「小国町水源^{みづ}の郷交流広場パークゴルフ場」のオープンイベントが、10月9日、同所で開催され、町内外から約60人が参加しました。

このパークゴルフ場は、横川ダムの建設に合わせて、交流促進によるダム上流域の活性化を図るため、地域の要望を聞きながら、国



土交通省横川ダム工事事務所、同省羽越河川国道事務所が整備を進めてきました。

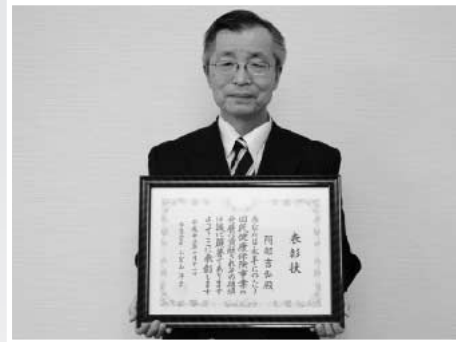
平成23年3月からは、下流域の芝生広場、イチヨウ広場等とあわせて町が国から河川占用許可を受けて管理することとなり、パークゴルフ場の防球ネットの整備や芝生等の管理を行ってきました。パークゴルフ場の面積は約2・2ヘクタールで18ホールを設置しています。

開会行事では、小野精一町長が「このパークゴルフ場は、横川ダム上流域はもとより、本町の活性化や新たな交流活動の取り組みに結びつくものと期待されます。町としても、今後多くの皆さんに利用いただくよう情報発信に努めていきます。」とあいさつ。小野町長、小国町議会伊藤重廣議長、国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所宮崎清隆所長の3人が、ティーパットと打ち初めを行いました。

開会行事に続いて、全18ホールを体験する「コース体験」と、遊び方や打ち方などを体験する「はじめて体験」の2つの体験メニューが行われました。参加者には、今回初めてパークゴルフを体験するという人が多く、飯豊町パークゴルフ協会(横山昇一会長)に指導いただき、打ち方やルールなどの説明が行われました。

参加者からは、「大人も子どもと一緒にプレーできて楽しい」「起伏があつておもしろいコースだった」「PRしていいね、たくさんの方が訪れると思う」などの声が聞かれました。

阿部吉弘院長 厚生労働大臣表彰を受賞



小国町立病院の阿部吉弘院長が、10月11日、平成23年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

阿部院長は、多年にわたり、地域医療の確保に努めてきたほか、全国国民健康保険診療施設協議会常務理事として、健康教育や健診事業などの国保事業の安定と円滑な運営、推進に貢献されました。

柴田重博さん 交通安全功労者表彰を受賞



小国町交通指導員の柴田重博さん（岩井沢）が、10月5日、内閣府の平成23年度交通安全功労者表彰を受賞されました。

柴田さんは、昭和50年9月から現在まで34年の長きにわたり、通学路での交通指導等に従事したほか、シートベルトの着用や飲酒運転の撲滅を呼びかけるなど、献身的に交通事故防止に取り組んでこられました。

樽口峠の一本桜が

『東北・夢の桜街道 桜の札所・八十八力所』 に選ばれました。



「樽口峠の一本桜」 佐藤 潔さん(天童市)撮影

最上川をシンボルに掲げ、美しい山形づくり活動を進めている「美しい山形・最上川フォーラム」と、多摩川をシンボルとして地域活性化に取り組んでいる「美しい多摩川フォーラム」では、日本で最も愛されている美しい「桜」を東北復興のシンボルに掲げた活動を行っています。その中で、東北6県の桜の名所を『東北・夢の桜街道・桜の札所・八十八力所』として選定し、多くのかたに「東北への桜旅」をPRして東北に足を運んでいただく、観光振興による地域づくり運動を提唱しています。

八十八力所の札所は、10月1日に開催された「美しい山形・最上川フォーラム10周年記念事業」、10月1日から2日にわたり都内で開催された

「JATA（一般社団法人日本旅行業協会）旅博」の東北観光推進機構のブースで発表されました。

小国町の「樽口峠の一本桜」が、札所の三十四番に指定され、観光振興、そして交流人口の増加につながることが期待されます。



町内事業所で 職場体験

仕事を学んだ5日間

中学2年生による5日間の職場体験「キャリアスタートウィーク」が、10月6日から13日までの期間中、町内48事業所で実施され、各校の2年生77人が、働くことの大変さや楽しさを学びました。

老人保健施設さいわい荘で、介護士の仕事を体験した笠原万智さん（増岡）は、「仕事を覚えるまでは大変でしたが、少しずつコツをつかめるようになり、やりがいを感じました。」と話してくれました。



教育長 今 正逸氏

就任のあいさつ

このたび小国町教育長の再任辞令をいただき、担うべき職責と責任の重さを改めて実感し、身の引き締まる思いであります。

現在の最重要課題は、小国小学校の改築であると考
えております。学校施設は、
堅ろうで強固にして「安全・
安心」が確保されるものでな
くてはなりません。自信を
持つて子どもたちを迎え入
れることができる学校づく
りを進め、小中高一貫教育
のさらなる充実につなげて
まいりたいと考えておりま
すので、町民皆様のご支援
ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。



秋といえばスポーツ！少
し前になりますが、9月11
日、第18回南部地区大運動
会が旧玉川小中学校で行わ
れました。
この運動会は、昨年度、
数十年ぶりに復活したもの
で、南部地区体育協会のか
たがたが中心になって運営
しています。
当日は、玉川地区、小玉
川地区、足中地区と、地区

地域の誇りを感じた大運動会

中島 萌

緑のふるさと協力隊便り

シリーズ6

ごとに3チームに分かれ、
大人も子どもも真剣勝負で
戦いました。

私は、玉川チームの一員
として、5種目に出場しま
した。結果は、玉川地区が
優勝！とても楽しい1日で
した。

私は運動会の実行委員と
しても、事前準備や競技運
営に関わらせていただきま
した。準備作業から当日の
実施に至るまで、運営する
側も参加する側も「地域の
ため、みんなのため、運動
会を盛り上げていこう！」
という気持ちにあふれてい
ました。そんな地域の誇り
ともいえる運動会に参加
できて、とてもうれしく感
じました。本当によかった
です。

地域を思う気持ち、そし
て、この運動会がいつまで
も続くよう願っています。

こっけいなしぐさに 沸く会場

～狂言おぐに公演～

白い森古典芸能ふれあい事業実行委員会（河内昭佐会長）が主催した狂言おぐに公演が、9月29日、小国中学校体育館で行われ、児童・生徒など約400人が鑑賞しました。

演者は、狂言方大蔵流の山本東次郎氏（東京都）をはじめとする山本会の皆さんで、惣八（そうはち）と蟹山伏（かにやまぶし）の2つの演目が演じられたほか、演目終了後には、山本氏らの指導のもと、来場者が狂言の声の出し方や立ち振る舞いなども体験しました。

言葉としぐさで、人間の愚かさを演出する狂言。こっけいな演出に、会場からは笑いといくさんの拍手が送られていました。



松平定知さんが講演

～小国町文化講演会～

小国町文化講演会が、10月10日、総合センターで開催され、元NHKアナウンサーの松平定知さんが「私の取材ノート～『その時歴史が動いた』の現場から～」と題して講演を行いました。

松平さんは、戦国武将の妻にスポットをあて、「戦国時代の女性は、自由も地位も知力もあった。主体的に自分の人生を生きていた。」と現代にも通じるさまざまなエピソードを紹介しました。

設立20周年を祝う

～山形おぐに会の集い～

山形おぐに会（高橋吾郎会長）の集いが、10月3日、大手門パルズ（山形市）で開催されました。

山形おぐに会は、山形市及び近隣市町在住の小国町出身者を中心に、平成4年に設立され、このたび20周年を迎えました。

当日は、吉村美栄子山形県知事や小野精一小国町長が出席し、お祝いの言葉を述べたほか、小国町の写真をスクリーンに上映しながら、ふるさとの魅力を振り返りました。





峠歩き交流深める ～第18回大里峠交流会～

小国町と関川村を結ぶ峠「大里峠」を歩き交流を深める「大里峠交流会」が、10月16日に行われました。

今回は、小国町と関川村などから約50人が参加し、小国町の玉川地内を出発。色付き始めた山々の景色を眺めながら進み、山頂で折鶴などの奉納や記念撮影を行いました。到着地点の関川村の交流会場では、いも煮を囲みながら参加者同士の交流を深めていました。

子どもたちの健やかな 心身の育成を目指して

～第63回山形県PTA研修大会～

第63回山形県PTA研修大会西置賜大会が、10月15日、町民体育館や総合センターなどで開催され、県内のPTA関係者約1,200人が参加しました。

この大会では、子どもたちの健やかな成長をサポートするための組織のあり方や情報化時代で育つ子どもの現状などについての意見交換や、鶴岡市立加茂水族館館長の村上龍男さんによる記念講演が行われました。参加者はメモを取りながら、熱心に聞き入っていました。



笑顔キラリ

Smile.07

高橋美香さん

DATA

- たかはし みか
- 年齢/26歳 ● 住まい/幸町
- 趣味/キャンプ、トレッキング、映画鑑賞

Takahashi
Mika

町内の飲食店に勤務しています。黒沢峠を舞台に開催した音楽イベント「CONNECT(コネクト)」の実行委員として、準備や運営に携わっています。今年のCONNECTは、10月8日、9日の両日に開催し、県内外からのべ150人ほどの参加がありました。

開催にあたっては、黒沢地区の皆さんに協力をいただいています。町を元気にしたいという思いで力を合せれば、小国に人を呼び込むいろいろなイベントができると思います。これからも、積極的に情報を発信し、小国町を盛り上げていきたいと考えています。

募集

町営住宅入居者募集

《あけぼの団地》

3DK 2戸(3階)

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありますので、お問合せください。

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 2戸(3階・1階)

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 11月10日(木)

■入居時期 11月下旬以降

■問合せ先

地域整備課建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 2戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた

(所得制限あり)

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 11月11日(金)

■入居時期 12月下旬

■問合せ先 県営住宅指定管理

者(株)西王不動産置賜事務所

(02338-2412332)へ

ご案内

白い森柔道大会2011

■日時 11月19日(土)

午前9時開会

■場所 町民体育館

■試合内容等

山形県、新潟県内の中学1・

2年生参加による交流大

会を行います。20日(日)には

同会場で合同練習会を实

施します。

■問合せ先 小国町柔道会事務

局 佐々木(6213835)へ

地域議員協議会

県議会では、各総合支庁において、地元議員による地域の課題や施策についての審議を行う地域議員協議会を開催します。

■日時 11月22日(火)

午後1時30分～

■場所

置賜総合支庁西庁舎講堂

■申込方法 傍聴を希望されるかたは、当日会場でお申し込みください。

■問合せ先

県議会事務局政策調査室(0

23163012846)へ

平成24年度採用 小国町職員 第二次募集

1 職種及び募集人員

土木技術職(初級) 若干名

2 受付期間及び受付時間

平成23年11月4日(金)～25日(金)必着

午前8時30分～午後5時15分

※役場での受付は平日のみとなります。

3 第一次試験日及び試験会場

12月11日(日) 小国町役場

4 受験資格

昭和51年4月2日以降に生まれたかたで、高校卒業以上の学歴を有するかた。

5 第一次試験内容

高卒程度一般教養試験・土木専門試験、職場適応性検査、作文試験

6 申込み方法

申込書に必要事項を記入し、総務企画課あて提出してください。(郵送可) 申込書は、総務企画課、町民税務課の窓口にあります。

■問合せ先 総務企画課行政管理室へ

町内の空間放射線量をお知らせします。

～ いずれの場所も人体に対して
影響のない水準です ～

■10月26日(水)の空間放射線量

測定場所	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)
北部小中学校 グラウンド	0.08
沖庭小学校 グラウンド	0.09
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.09
小国中学校 グラウンド	0.09
叶水小中学校 グラウンド	0.10
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.09
白沼小中学校 グラウンド	0.10

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

今月の町長と語る日は11月24日(木)です。お気軽においでください。
皆さんの声をお寄せください。

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238 (62) 2611

12月の子育てカレンダー

■問合先 健康福祉課または子育て支援センターへ

◆対象となるかた

■あそびの広場、

なかよし広場

入園前のお子さんと
保護者

■4カ月児健診

平成23年8月生まれ

■1歳児健診

平成22年12月生まれ

■1歳6カ月児健診

平成22年4月～6月
生まれ

■両親学級

平成24年1月～3月
に出生予定のかた

■こども愛ランド

概ね2歳からのお子
さんと保護者

■会場・集合場所

◆健康管理センター
☆アスモ多目的ホール

なかよし広場は、12月
1日から3月末までの
期間、アスモ多目的ホ
ールで開催します。

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1 ☆なかよし広場 10:00～11:30	2	3
4	5	6 ◆あそびの広場 10:00～11:30	7	8 ☆なかよし広場 10:00～11:30	9 ◆1歳6カ月児健診 受付 12:30～13:00	10 ◆こども愛ランド 「ピザ作り、クリスマス グッズ制作」 9:30～12:00
11	12	13 ◆あそびの広場 「子育て講座・楽しい おやつ作り」 10:00～11:30	14	15 ☆なかよし広場 10:00～11:30 ◆両親学級 13:30～16:00	16 ◆4カ月児健診 受付 13:10～13:20 ◆1歳児健診 受付 13:00～13:10	17
18	19	20 ◆あそびの広場 10:00～11:30	21	22 ☆なかよし広場 10:00～11:30	23 天皇誕生日	24
25	26	27 ◆あそびの広場 10:00～11:30	28	29	30	31

求人情報

右の表は、10月26日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町を主な就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますのでご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井(Tel84-8609)へお問い合わせください。

今月の納税 2011.11

11月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 11月28日(月) 水道料
- 11月30日(水) 国民健康保険税(5期)、後期高齢者保険料(5期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先 町民税務課税政管理室へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
山和建設(株)	営業、食品の加工	2人	8:00～17:00
(有) 富東薬品	家庭薬配置員	1人	8:30～17:30
大河内産業(有)	ダンプ・重機運転手、一般事務員、砂利プラント運転士ほか	8人	8:00～17:00
(有) 蔵王ストアー	レジ係(販売員)	1人	8:45～18:00
斉藤建設(株)	一般作業員、土木施工管理技士	3人	8:00～17:00
(株) コメリ	農業アドバイザー(農用品の営業販売及び営農指導・相談対応)	1人	9:00～18:00
おぐに白い森(株)	プール監視業務等	1人	9:00～18:00、11:00～20:00
大和建設運輸(株)	重機運転手	2人	8:00～17:00
ハイコー(株)	電気工事(見習い可)	2人	8:00～17:00
合資会社山佐 佐藤農機店	営業・販売・整備工	1人	8:30～17:30
ひさご電材(株) 小国工場	電線のアッセンブリー(端子加工、半田加工、成形加工)	2人	8:30～17:30
社会福祉法人 小国福祉会	介護員	6人	7:30～16:30、9:15～18:15、10:30～19:30
	看護師(常勤正規職員)	1人	8:30～17:30、10:30～19:30、9:15～18:15
(株) 横川建設	重車輛オペレーター、土木施工管理技士【急募】	4人	8:00～17:00
伊藤建築 伊藤一郎	建築大工(見習い可)	1人	8:00～18:00
セブンイレブン小国町原店	コンビニ店員	2人	6:00～22:00の間の7時間程度
第一ホール小国店(有) コンズカンパニー	ホールスタッフ【急募】	1人	8:30～16:30、8:30～17:00、17:00～23:00
小国町立病院	調理員	1人	5:50～14:20、9:20～17:50、10:15～18:45
KATEKYO学院 長井校	完全個別指導 家庭教師	10人	17:00～21:00、18:00～22:00、19:00～21:00、又は10:00～22:00の間の2時間程度

除雪機を貸し出します

大型機械での除雪が困難な歩道や生活道路等を対象に、町の除雪機械(ハンドガイド式小型除雪機械35馬力)を貸し出します。

■対象道路

- 町道その他町が管理する道路で、道幅の狭い1車線の道路又は歩道
- 個人又は法人が管理し、不特定の一般交通の用に供されている道路など

■貸出台数 4台

■対象者

- 2世帯以上で構成する任意団体
 - 町長が特に認める個人又は法人
- ※除雪を業とするものには貸与できません。

■申込期間 11月1日(火)~11月18日(金)

■貸出期間 11月下旬~平成24年3月31日

■その他

申込が多い場合、選考審査会で決定します。

■申込・問合せ先 地域整備課建設管理室へ

各種相談

年金相談

- 日時 11月16日(水)
10:30~14:30
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 日本年金機構
米沢年金事務所職員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日時 11月22日(火)
10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

消費者相談会

- 日時 11月26日(土)
10:00~15:00
- 場所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

弁護士無料法律相談

- 日時 12月2日(金)
10:00~15:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町顧問弁護士
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

秋の火災予防運動

防火標語(平成23年全国統一防火標語)

「消したはず 決めつけしないで もう一度」

秋の火災予防運動を、11月9日(水)~15日(火)までの7日間実施します。

期間中は、午前7時と午後6時に非常サイレンを鳴らします。火災と間違わないようにしてください。

また、13日(日)午前9時から11時30分まで、消防自動車火災予防パレードを行います。

■問合せ先 消防小国分署(62-2154)へ

排水設備工事責任技術者登録更新のお知らせ

日本下水道協会山形県支部(現:山形県下水道協会)に登録している責任技術者で、登録の有効期限が平成24年1月31日までのかたは、現在所属している指定工事店所在地の市町村で更新手続きが必要です。

■必要な手続き

- ①登録更新の申請 ②更新講習会の受講

■更新申請期間 11月1日(火)~12月1日(木)

■申込・問合せ先 地域整備課水道管理室へ

山形県最低賃金

効力発生日:平成23年10月29日

1時間 647円

この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

- 問合せ先 山形労働局労働基準部賃金室
(023-624-8224)へ



- 小国町役場 062-2111(代) 062-5464
- 行政管理室 062-2112 ●政策企画室 062-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 062-2260
- 国保医療担当 062-2261 ●税政管理室 062-2403 ●会計室 062-2406
- 農林振興室 062-2408 ●商工観光室 062-2416 ●建設管理室・水道管理室 062-2431
- 建設技術室 062-2432 ●議会事務局 062-2448

子ども手当が変わりました

新しい法律により、支給要件などの変更が行われました。このため、**対象となるお子さんをもつ全てのかたに申請手続きをお願いしています。**

1. 支給対象

中学卒業までの子どもを養育しているかた。

2. 支給額（月額）

- 3歳未満 一律 15,000 円
- 3歳以上小学校修了前 10,000 円
(第3子以降は 15,000 円)
- 中学生 一律 10,000 円

3. 支給時期

平成24年2月

(平成23年10月から平成24年1月までの分)

平成24年6月

(平成24年2月から3月までの分)

■問合せ 健康福祉課へ

白沼小中学校 閉校記念コンサート

■日時 11月17日(木)

午前10時30分～正午

■会場 白沼小中学校体育館

■出演 クラシックユニット「バンビーナ」

■内容 童謡からオペラまで幅広い音楽を、ソプラノ・ピアノ・フルートの3人で演奏していきます。入場は無料で、小学生低学年からお年寄りのかたまでどなたにも楽しんでいただける演奏会です。

■問合せ 白沼小中学校(63-2208)へ

高血圧予防教室

■日時 11月28日(月)

午前10時～午後3時

■場所 健康管理センター

■対象者 高血圧やメタボリックシンドロームの予防に関心のあるかた

■内容 高血圧に関するお話しや、高血圧予防の食事づくり、メタボリックシンドローム予防のための軽運動を行います。

■参加費 無料

■申込期限 11月14日(月)

■申込・問合せ 健康管理センターへ

おきたまLOVEワゴン ほろ酔いバスツアー

おきたまLOVEワゴンは、置賜3市5町の若者が企画、運営する婚活プロジェクトです。みなさんのご参加をお待ちしております。

■日時 11月19日(土) 10:00～17:00

■場所 赤湯駅西口集合

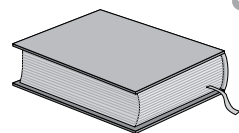
■対象 20歳から40歳までのお酒が好きな独身男女各20名

■内容 南陽・高島・白鷹の酒蔵とワイナリーをバスで巡り、お酒を楽しむツアー型のねるとんパーティです。

■申込・問合せ 置賜広域行政事務組合総務課企画係(0238-23-3246)へ

総合センター図書室から

■休館日……毎週月曜・祝日



●新着図書

- ◆写真集 またぎの里の原風景
- ◆福島原発の真実
- ◆けもの道
- ◆心霊探偵八雲
- ◆語り伝える空襲
- ◆日本語源広辞典

本間 信義
佐藤栄佐久
藤村 忠寿
神永 学
安斎 育郎
増井 金典

◆かがやく先輩からのメッセージ

国立青少年教育振興機構

◆静山詩集山形県の偉人

武田 静山

◆マジックツリーハウス16～30

メアリーポー・オズボーン

◇としょかんどろぼう

ときわひろみ

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国町 舟山 ^{がくと}学杜 (尚 克
さゆ子
あけぼの 川上 ^{れいる}伶琉 (明 人
このみ
兵庫 館 佐藤 ^{こうが}煌雅 (正 樹
美 穂
兵庫 館 舟山 ^{あやね}絢音 (洋 平
弘 美

結婚おめでとうございます。

(増 岡 飯 澤 宏 洋
舟 渡 塚 原 梢
(栄 町 三島木 博 人
南 陽 市 吉 野 由 姫
(西 能 勢 敦 史
新潟 県 芝 田 茜
(あけぼの 伊 藤 正 憲
幸 町 加 藤 久 美 子

おくやみ申し上げます。

緑 町 白 田 仁 (84)
中田山崎 山 口 健 次 (75)
兵庫 館 渡 部 はるよ (94)
兵庫 館 高 橋 シ ゲ (84)

人口のうごき

人 口 男 … 4,340人 (－ 4)
女 … 4,594人 (± 0)
計 … 8,934人 (－ 4)
世帯数 3,244世帯 (+ 3)

平成 23 年 9 月 30 日現在

～訂正とおわび～

先月号12ページ「平成23年度地価調査結果」において、小国小坂町字八木沢三125番の当年価格、前年価格の単位表記に誤りがありました。
誤……………円/m²
正……………円/10a
訂正しておわびいたします。

伝えよう! 広めよう!

シリーズ¹⁹

おぐにの食文化

Oguni Slow Food Recipes



アケビのマイタケ詰め

材 料 (3人分)

アケビ…………… 6 個 ネギ…………… 1 本
マイタケ…………… 200g みそ…………… 大さじ 2
豚肉(バラ)…………… 100g 砂糖…………… 適量

作り方

- ① アケビの中身(種)を取り、水で洗う。
- ② マイタケ、豚肉、みそ、砂糖、みじん切りにしたネギを混ぜ合わせる。
- ③ アケビの中に②を詰めて、ひもで縛る。
- ④ ③を油で揚げる。(低温で15分～20分)

伝承者 伊藤 恵子さん (小国町)

アケビ料理は、小国の秋の定番料理で、それぞれの家庭で作られていると思います。アケビの中身の部分は、甘味があり、ナスやキュウリの漬物に使うことができます。



編集後記

毎月掲載している「おぐにの食文化」シリーズではこれまで、森の「恵み」を生かした料理がたくさんありました。小国の豊かな森林が、人々の生活に深くかわつてきたのだと、私自身、改めて認識させられます。

「白い森の国フォーラム」が、11月5日(土)、総合センターなどで開催されます。フォーラムを通して、森林の保全や活用、森とともにある暮らしを一緒に考えてみませんか。
(加藤)